

英彦山麓の自然の恵みや、都市住民とのふれあいによる魅力あふれる農業地域の創出

添田町直売所元気づくり地域協議会（田川郡添田町）

【地域協議会構成団体】直売所（道の駅歓遊舎ひこさん）、添田町地域産業推進課商工業振興係、津野・英彦山・落合地区

1. 将来ビジョンの作成

平成28年3月に策定された将来ビジョンに基づき、直売所、町、町内の各地域から選定された委員で構成される「添田町直売所元気づくり地域協議会」総会において、平成30年度事業計画等の協議を行った。

- I 農産物の安定供給体制の確保に伴う集荷事業
集荷時期、集荷ルートの確認。新規集荷希望者の募集の積極的周知。
- II 端境期対策に伴う試験栽培苗の購入・植付
昨年度寒波を受け再検証のため、試験栽培品目については昨年度と同一品種（ダイコン等）を実施。



【協議会総会の様子】



【平成29年度試験栽培の様子】

2. 将来ビジョン達成のための取組

- I 農産物直売所（道の駅歓遊舎ひこさん）周知のための移動販売（H30実績）
福岡市、北九州市UR公団への移動販売（累計 20ヶ所、販売金額 53万円）
福岡市南区直売所「ぶどう畑」への納品（月2～3回納品、販売金額 309万円）
その他都市部への移動販売（18ヶ所、販売金額 178万円）
※移動販売、直売所イベント前に集荷日数、件数を増やすことで野菜確保に努めた。
- II 農業収穫体験による交流人口増加への取組（H30実績）
直売所隣接のほ場におけるさつまいも植付け、収穫体験（延べ 206人参加）
地域おこし協力隊による農園収穫体験
毎週日曜日に直売所で実施する季節のお野菜、試験栽培品目を中心とした実演試食販売。



【植付け体験の様子】



【収穫体験の様子】



【福岡市南区ぶどう畑】



【試食販売】

3. 今後の展望

商品の供給体制の確立に向けた取組、特に4月、9月、2月の端境期における野菜不足対策を強化するとともに、未だ認知度の薄い福岡市都市圏を中心にPR活動、積極的な移動販売を行う。
また、道の駅歓遊舎ひこさん職員や、添田町地域おこし協力隊によるSNSを中心とした情報発信を継続して行い、添田町へ足を運んでもらう、直売所の集客数を増やす活動を行いたい。



【移動販売の様子】